

## 喀痰吸引等研修実施結果報告書の提出にあたっての留意事項

### 1 報告の対象となる研修について

- (1) 平成 31（令和元）年度に開始した研修
- (2) 平成 30 年度以前の研修受講者が、平成 31（令和元）年度に入ってから基本研修や実地研修を修了したことにより、修了者数に変更が生じた平成 30 年度以前の研修

### 2 提出物

- ① 「喀痰吸引等研修 研修修了者管理簿」（別紙様式 1）
- ② 「喀痰吸引等研修 実施結果報告書」（別紙様式 2）
- ③ 「喀痰吸引等研修 実施結果総括票」

### 3 提出にあたっての留意点

#### 【受講者数及び修了者数をカウントする際の年度の考え方】

(H30 年度前期～R 元年度前期)

研修開始日の属する年度ごとに振り分けていた。

例えば)

- ・平成 30 年度に研修を開始した受講者が、平成 31 年度に実地研修を実施して修了した場合、当該受講者については平成 30 年度の受講者数及び修了者数としてカウントしていた。

(R 元年度後期～)

実施年度ごとに振り分ける。

例えば)

- ・平成 30 年度以前に基本研修を実施して修了していた者が、実地研修を令和元年度に実施し修了した場合は、令和元年度報告書には、実地研修受講者及び修了者として計上する。
- ・令和元年度に基本研修を実施して修了したが、実地研修は令和 2 年度修了となる場合は、令和元年度報告書には、受講者（未修了者）として計上し、令和 2 年度報告書では、実地研修受講者及び修了者として計上する。

#### 【「喀痰吸引等研修 研修修了者管理簿」及び「喀痰吸引等研修実施結果報告書」について】

- (1) 研修の種類ごと（(2) 参照）に①及び②をセットで提出してください。  
従って、①と②の受講者数、修了者数は一致することになります。
- ① 「喀痰吸引等研修 研修修了者管理簿」（別紙様式 1）

② 「喀痰吸引等研修 実施結果報告書」(別紙様式2)

(2) 研修は、次の分類及び実施期間別に、分けて作成してください。

- ア 基本研修から実施する場合(全課程実施分)
- イ 「医療的ケア」履修者への一部履修免除分
- ウ 2号研修修了者が行為を追加する場合
- エ 登録喀痰吸引等事業者の実地研修修了分

※ 従って、アの報告書における受講者数、修了者数は、  
基本研修(講義) ≧ 基本研修(演習) ≧ 実地研修となります。  
(途中課程からの受講者は、報告書を別に作成するため)

(3) 「喀痰吸引等研修 研修修了者管理簿」には、受講を開始した受講生は、  
修了していなくても、全員記載してください。

従って、修了していない受講生の修了証番号欄、修了日欄は空欄となります。

【「喀痰吸引等研修実施結果総括票」について】

(1) 研修日程(今年度後期に開講した基本研修のみ)、各年度の研修受講者数及び修了者数(基本研修免除者を含む)をご記載ください。

(2) 当該年度の受講者及び修了者は、当該年度の各喀痰吸引等研修実施結果報告書の合計人数と一致することを必ず確認してください。

(3) 受講者数及び修了者数をカウントする際の年度の考え方が異なりますが、  
過去年度の受講者数及び修了者数を変更する必要はありません。